	手 法	コード	手法実施内容	事業名	課室名				
第1章 市民と行政の協働 第1節 協働による都市づくり									
アプローチ1		1							
協働の仕組みづくり・具体化									
			市民公募による男女共同参画社会情報誌通信員との協働により、情報誌を作成しました。また、職員の男女共同参画に関する意識を高めるための研修を行いました。	男女の人権に対する意 識の啓発	市民局 男女共生推進課				
	協働の仕組みづくり・機会づくり	110	まちづくりにおける市民参加方策の検討を行い、広報誌の中で市民のまちづくり活動や各種支援制度等を紹介しています。	まちづくりへの市民参 加の推進	都市局 都市総務課				
			さいたま新都心のまちづくりを進めるため、地権者等で構成される「さいたま新都心まちづくり推進協議会」の事務局とし て運営を担いました。	さいたま新都心にぎわ い創出事業	都市局 新都心まちづくり室				
	・協働の経験を踏まえた新しいルールづく	111	さいたま市アグリ・カルチャー・ビジネススクールにおいて、農業者に最新事例を学んでいただきました。農業関連法に沿った都市住民の農業施策への参画や、農家との協業が可能な知識を習得、農業のみに限定しない農情報の提供を行いました。	地産地消事業の展開	環境経済局 農政課				
	1)		ボランティア撤去制度のルールづくりの段階から、自治会・商店会等の市民のご意見を聴き、民意を反映した要綱を策定しました。	屋外広告物適正化推進 事業	都市局 都市計画課				
	・協働のノウハウの蓄積と活用	112	庁内の協働事業の実施状況を調査して、情報を共有化することで、事例を蓄積しました。		市民局 市民活動支援室				
		113	ごみ分別の徹底やごみ減量などのさいたま市のゴミ処理状況について、クリーンさいたま推進員への説明会を実施しました。	ごみ減量・リサイクル 推進事業	環境経済局 廃棄物政策課 環境総務課				
	・協働の意識啓発(市民・職員)		まちづくりにおける市民参加方策の検討を行い,広報誌の中で市民のまちづくり活動や各種支援制度等を紹介しています。	まちづくりへの市民参 加の推進	都市局 都市総務課				
			最近の交通課題や交通情勢についての情報提供、及び総合交通体系マスターブランの普及啓発として「さいたまSMART ブランセミナー」を、市民等の参加で実施しました。	総合都市交通体系の確 立	都市局 交通企画課				
			各局から選出した職員を対象として協働に関する研修を実施しました。		市民局 市民活動支援室				
			都市局まちづくり広報誌「korekara」を発行しました。		都市局 都市総務課				
	・各種委員の公募の拡充	114	審議会等への女性の積極的登用を促すために策定した要綱に基づき、市民公募の拡大等についても積極的に進めるよう努めました。	政策・方針決定の場へ の男女共同参画の推進	市民局 男女共生推進課				
			市民との協働により、福祉のまちづくり協議会等において、福祉のまちづくり推進指針を具現化するモデル地区を選定し、 事業を推進しました。	福祉のまちづくりの推 進	保健福祉局 福祉総務課 政策局 企画調整課				
			「道路美装化推進基本方針」を策定するにあたり、公募委員 3 名を含む委員会形式で行い、 2 月にパブリックコメントを実施しました。	道路美装化推進事業	建設局 道路環境課				
			さいたま市施策推進協議会(委員20人、うち公募委員1人)を運営しました。		保健福祉局 障害福祉課				
庁内体制の確立を図りながら、協働の仕組 みづくり・機会づくりを進めます。 また、様々な施策や事業の特性に応じ、協 働による事業を推進します。			市民と行政の協働による透明性の高い公正な市政運営を図るため、条例・計画等の策定にあたり素案を公表し、市民から提出された意見を反映させます。平成18年度 実施案件17件、意見提出件数1,721件(意見項目数1,354項目、修正項目数64項目)		市民局 コミュニティ課				
			市民活動の推進と市民と行政の協働の促進に関する指針(素案)と市民活動及び協働の推進条例(素案)についてパブリック・コメントを実施しました。	市民活動団体等支援事業	市民局 市民活動支援室				
			整備基本計画の策定にあたりパブリック・コメントを実施しました。	(仮)市民活動サポートセンターの整備	市民局 市民活動支援室				
			条例の制定にあたり、パブリック・コメント制度を利用し、市民意見を募集しました。	動物愛護推進事業	保健福祉局 生活衛生課				
	・パブリック・コメント制度の運用	115	基本計画の策定にあたりパブリック・コメントを実施しました。	(仮)さいたま市民医療センター整備事業	保健福祉局 病院建設準備室				

	手 法	コード	手法実施内容	事業名	課室名
			「さいたま市水環境ブラン」の素案に対し、パブリック・コメント制度を活用し、市民意見を募集しました。	環境優先のまちづくり の推進	環境経済局 環境総務課 環境対策課
			「さいたま市雇用対策推進計画」の策定にあたって、パブリック・コメントを実施し、市民の意見を計画に反映させました。	就労支援体制の整備	環境経済局 労政経済課
			「道路美装化推進基本方針」を策定するにあたり、公募委員 3 名を含む委員会形式で行い、パブリック・コメントを実施しました。	道路美装化推進事業	建設局 道路環境課
			中央図書館の整備基本計画を策定するにあたり、パブリック・コメントを実施し、市民の意見を計画に反映させました。	図書館整備事業	教育委員会 北浦和図書館
			第二次さいたま市情報化計画の策定にあたり、パブリック・コメントを実施しました。132件の意見提出が有り、その内12件の意見趣旨を踏まえ修正を行いました。		政策局 情報政策課
			「さいたま市観光振興ビジョン」の策定において、素案に対してパブリック・コメントを実施し、市民等の意見計52件のうち3件をビジョンに反映しました。		環境経済局 観光政策室
			さいたま市交通パリアフリー推進基本構想(岩槻区)(素案)に係る意見募集を行い、市民の意見を計画に反映させました。		都市局 交通企画課
			都市計画道路見直し候補路線(素案)への意見募集を行い、市民の意見を計画に反映させました。		都市局 都市施設課
			市民公募による男女共同参画社会情報誌通信員との協働により、情報誌を作成しました。また、職員の男女共同参画に関する意識を高めるための研修を行いました。	男女の人権に対する意 識の啓発	市民局 男女共生推進課
			市民との協働により、福祉のまちづくり協議会等において、福祉のまちづくり推進指針を具現化するモデル地区を選定し事業を推進しました。	福祉のまちづくりの推 進	保健福祉局 福祉総務課 政策局 企画調整課
			市民の相互援助活動として協働により事業を推進しました。	ファミリー・サポー ト・センターの充実	保健福祉局 子育て支援課
			広報誌の中で市民のまちづくり活動や各種支援制度等を紹介しています。	まちづくりへの市民参 加の推進	企画調整課 保健福祉局
	協働による事業の推進	120	地元関係権利者で構成される促進協議会と連携し、アクセス道路の用地取得を進めています。	指扇駅周辺の整備促進	指扇まちづくり事務所
			市民との協働により、小学校における警備員と安全ボランティアの相互補完を推進しました。	学校安全ネットワーク 事業	教育委員会 健康教育課
			全中学校に職場体験等の社会体験を実施しました。	生徒指導総合計画子ど も潤いプランの推進	教育委員会 指導2課
			市民代表や各分野の学識経験者等の十分な議論と意見をいただくため「さいたま市交通災害共済制度検討懇話会」を設置 し、今後の事業の方向性について検討を行い、市民との協働により事業を推進しました。		市民局 市民総務課
庁内体制の確立を図りながら、協働の仕組 みづくり・機会づくりを進めます。 また、様々な施策や事業の特性に応じ、協 働による事業を推進します。			旅行・鉄道・ホテル業、商工会議所、さいたま観光コンベンションピューロー等の観光関係者と協働で基礎調査を行いました。	盆栽文化の振興・活用	市民局 文化振興課 環境経済局 観光政策室
	・協働による計画策定、計画の進行管理、 事業の評価	121	市民、関係団体、事業者及び行政が一体となって健康づくりを推進するための検討を健康づくり推進協議会において行いました。 さいたま市ヘルスプラン21サポーターを募集して、サポーターの健康づくりの取り組みを市ホームページに掲載し、広くPR するなど地域における市民の主体的な健康づくりを推進しました。	健康づくり推進事業	保健福祉局 健康増進課
			条例素案の策定には、獣医師会、動物愛護団体及び市職員の代表による「不幸な犬・ねこを増やさないための準備会議」で 検討を行いました。	動物愛護推進事業	保健福祉局 生活衛生課
			市民との協働により、福祉のまちづくり協議会等において、福祉のまちづくり推進指針を具現化するモデル地区を選定し事業を推進しました。	福祉のまちづくりの推 進	保健福祉局 福祉総務課 政策局 企画調整課

	手	法	コード	手法実施内容	事業名	課室名
				「さいたま市地球温暖化対策地域協議会」については、市民・市民団体・事業者・事業者団体・埼玉県地球温暖化防止活動 推進センター・推進員・学識経験者・市等により構成され、平成19年度から平成24年度までの行動計画として「アクション ブラン」を作成しました。また、今後はこのアクションプランについて3つのワーキンググループを中心に展開し、事業結 果やその評価については地域協議会の全体会議で執り行っていきます。	地球温暖化防止推進事 業	環境経済局 環境総務課
				「さいたま市水環境プラン策定専門委員会」の委員に市民代表を委嘱し、市民の意見を反映しました。	環境優先のまちづくり の推進	環境経済局 環境総務課 環境対策課
				有識者等から成る「伝統産業活性化検討委員会」及び庁内関係各課から成る「伝統産業活性化庁内推進委員会」において、 「伝統産業活性化宣言案」について、検討を重ねました。	伝統産業活性化事業	環境経済局 経済政策課
				旅行・鉄道・ホテル業、商工会議所、さいたま観光コンベンションピューロー等の観光関係者と協働で基礎調査を行いました。	戦略的企業誘致の促進	環境経済局 産業展開推進課
				都市景観形成基本計画に民意を反映させるため、区民が自由に参加し直接意見を述べることができる「区民意見交換会」を区毎2回(7月と10月)開催しました。	都市景観形成推進事業	都市局 都市計画課
				交通パリアフリー専門部会は、障害者団体の代表者や交通事業者の代表者等により組織し、交通パリアフリーの推進について、専門的見地からの検討を実施しました。	交通バリアフリーの推 進	都市局 交通企画課
				中流部整備について、近隣住民 (5自治会各代表者)の方々が持っている整備イメージや、現状の利用状況を把握するため に懇談会を開催しました。	高沼遊步道整備事業	都市局 都市公園課
				土地区画整理事業の都市計画決定後、長期にわたって事業化されていない内野本郷地区のまちづくりを推進するため、地区 住民が中心となって、ワークショップ手法により「内野本郷地区マスターブラン(市民案)」を作成しました。	土地区画整理事業の推 進	都市局 まちづくり総務課
				日進駅橋上化をすすめるため、地元住民とワークショップを開催しました。	日進駅周辺まちづくり 推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事 務所
				地元まちづくり組織、地元自治会等の参画を得ながら、「氷川参道周辺地区まちづくり交通検討協議会」を組織し、沿線住民との意見交換会を実施しながら氷川参道の歩車分離整備を検討しました。また、地元まちづくり協議会とのパートナーシップにより、氷川参道の樹木保全を目的として、樹木調査及び啓発活動を実施しました。	氷川参道の整備	都市局 大宮駅東口まちづくり 事務所
				まちづくり推進協議会を通じ、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。	大宮駅東口駅前地区整 備推進事業	都市局 大宮駅東口まちづくり 事務所
				数名の世話人会組織の運営から、権利者全員による「まちづくり懇談会」中心の組織に移行し、懇談会の中に事業化検討部 会を作り、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。	複合交通拠点整備推進 事業	都市局 大宮駅東口まちづくり 事務所
				住民からの発意により、合意形成を図りながら生活道路の整備を進めました。	スマイルロード整備事業	建設局 道路環境課
				住民からの発意により、合意形成を図りながら生活道路の整備を進めました。	暮らしの道路整備事業	建設局 道路環境課
				第二次さいたま市情報化計画の策定 ($H19.3$) にあたり、広く市民の意見を反映させるため、公募委員3名を含む市民懇話会を設置し、計画の検討を行いました。		政策局 情報政策課
				障害当事者や障害者の福祉に関わる人、公募市民などにより構成するさいたま市障害者施策推進協議会で検討を行い、さいたま市障害者計画・さいたま市障害福祉計画を策定しました。		保健福祉局 障害福祉課
				区民会議によるチャレンジ提案事業 (まちづくり活動の団体への支援制度)に基づく提案により、活動団体へ補助金の交付を実施しました。		北区役所 コミュニティ課
庁内体制の確立を図りながら、協働の仕組 みづくり・機会づくりを進めます。 また、様々な施策や事業の特性に応じ、協 働による事業を推進します。				サッカーの普及発展及び地域スポーツの振興等の目的に賛同する団体所属の有識者で構成する「さいたま市サッカーのまちづくり推進協議会」を主体として、高校サッカー選手団海外派遣をはじめとする様々な事業を実施しました。	サッカーのまちづくり 推進事業	政策局 スポーツ企画課
	・協働によるイベント	の開催	122	行政と、県・市内の民間を含む関係団体で構成されている埼玉県運営支援委員会を主体に、各種イベント・PR活動を行いました。	国際スポーツイベント の開催支援・招致	政策局 スポーツ企画課
				情報公開の取扱に関する学習会はNPO法人と協働で実施しました。	市民活動団体等支援事 業	市民局 市民活動支援室
				さいたま市天然ガス自動車普及促進セミナーやエコカーフェスタ、小学校での環境教育を開催しました。	低公害車普及促進対策 事業	環境経済局 環境対策課
				八都県市・Jリーグ協働による3 R 啓発事業を実施しました。	ごみ減量・リサイクル 推進事業	環境経済局 廃棄物政策課 環境総務課

手 法	コード	手法実施内容	事業名	課室名
		さいたま商工会議所と協働で実行委員会及び小委員会形式の事務局を運営し、商工見本市を開催しました。	商工見本市の開催	環境経済局 経済政策課
		市民ポランティア及び関係機関との協動により、「屋外広告物適正化キャンペーン」を実施しました。	屋外広告物適正化推進 事業	都市局 都市計画課
		市と地元まちづくり組織の協働による成果の発表の場として、平成18年10月に区民ふれあいフェアへ参画しました。地元まちづくり協議会との共催により、一の鳥居ひろばのデザインワークショップを実施し、参道及びひろばの竣功式典にて大宮歩け協会とともにまち歩きイベントを開催しました。	氷川参道の整備	都市局 大宮駅東口まちづくり 事務所
		さいたま市体育協会、さいたま市陸上競技協会、さいたま市レクリエーション協会、さいたま市体育指導委員連絡協議会と協働により運営しました。	シティマラソンの開催	教育委員会 体育課
		当課が事務局となって、自主防災組織連絡協議会が開催した総会、リーダー研修会及び年2回の連絡協議会理事会の開催を 支援し、目標である結成率の向上に努めました。		総務局 防災課
		「第4回さいたま市民まつり」の開催にあたり、実行委員会の下部組織として、3つの部会を設け、市民、関係団体との協働で、イベント内容について検討を加え、新たなイベント等を実施しました。		環境経済局 観光政策室
		区民まつりや選挙時における啓発団体との選挙啓発活動を行いました。		選挙管理委員会 選挙課
		北区民まつり、北区文化まつりの実行委員として区民が参加し、協働により開催しました。		北区役所 コミュニティ課
		パラのまち中央区アートフェスタ事業では、第2期中央区区民会議および地元商店会を中心とする実行委員会が結成され、区は補助金交付だけでなく協働の立場で運営支援をし、また区民も演奏等の参加をする新しい形のコンサートシリーズを開催しました。		中央区役所 コミュニティ課
・市民団体による公共施設・公園等の管理・ 運営	123			
		さいたま市市民活動推進シンポジウムの企画・運営をNPO法人に委託しました。	市民活動団体等支援事業	市民局 市民活動支援室
・NPO法人などへの事業委託		単独型の子育て支援センターの運営をNPO彩の子ネットワークに委託しました。	地域子育て支援セン ター整備事業	保健福祉局 子育て企画課
		事業系紙ごみ等リサイクルをNPO法人に委託しました。	ごみ減量・リサイクル 推進事業	環境経済局 廃棄物政策課 環境総務課
	124	まちづくりセミナーの開催にあたり、NPO法人に業務委託を行い、まちづくり活動を行うための手法等の取得について ワークショップ方式を導入しセミナーを実施しました。	まちづくり団体支援・ 育成事業	都市局 まちづくり総務課
		平成19年3月2日~3日に開催した「さいたま市市民活動推進シンポジウム」の企画・運営をNPO法人さいたまNPOセンターに委託しました。		市民局 市民活動支援室
	l	「市民活動団体運営セミナー・市民活動団体における個人情報の取り扱い方」と題した講演及びワークショップを、NPO 法人さいたまNPOセンターと共催しました。		市民局 市民活動支援室
		高齢者大学事業等の運営をNPO法人に委託しました。		保健福祉局 高齢福祉課
		市民活動サポートセンターは、NPOやボランティア団体などの活動を支援し、その活性化を図るための拠点として整備を 行うものです。「私たちがつくったセンター」と実感し、活用いただける施設とするため、ワークショップを開催し、施設 整備の計画段階から市民の方々の参加により検討を行いました。		市民局 市民活動支援室
		" わたしの散歩みちマップ " の作成に当たり市民参加のワークショップを 4 回開催するとともに、市民活動団体との意見・情報交換会を 2 回開催して交流の機会をつくりました。	見沼グリーンプロジェ クトの推進	都市局 みどり推進課
・ワークショップ手法の導入と拡充	125	まちづくりセミナーの開催にあたり、NPO法人に業務委託を行い、まちづくり活動を行うための手法等の取得について ワークショップ方式を導入しセミナーを実施しました。	まちづくり団体支援・ 育成事業	都市局 まちづくり総務課
		土地区画整理事業の都市計画決定後、長期にわたって事業化されていない内野本郷地区のまちづくりを推進するため、地区住民が中心となって、ワークショップ手法により「内野本郷地区マスタープラン(市民案)」を作成しました。	土地区画整理事業の推 進	都市局 まちづくり総務課
		日進駅橋上化のため、地元住民とワークショップを開催しました。	日進駅周辺まちづくり 推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事 務所

手 法	コード	手法実施内容	事業名	課室名
		市民との協働による都市づくりを進めるため、ワークショップ手法を導入し、施設整備についての検討を行いました。		市民局 市民活動支援室
・市民と行政のコミュニケーションによ る「さいたま」のイメージづくり	126	「イメージ普及啓発事業」として、市の情報発信やイメージ伝達の現状を把握するため広報制作物等の評価を行うととも に、首都圏在住者を対象とした「さいたま市の都市イメージ調査」を行いました。		政策局 企画調整課